



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 太陽ホールディングス株式会社

コード番号 4626 URL <http://www.taivo-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 英志

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長

(氏名) 尾身 修一

TEL 03-5999-1511(代表)

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,594	△11.9	2,353	△2.6	2,463	8.3	1,746	10.6
24年3月期第2四半期	21,115	1.9	2,416	△31.4	2,274	△33.6	1,578	△29.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 988百万円 (651.3%) 24年3月期第2四半期 131百万円 (△77.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	68.65	—
24年3月期第2四半期	62.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	40,851	33,295	80.3	1,290.29
24年3月期	40,703	33,476	81.1	1,297.18

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 32,822百万円 24年3月期 32,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
25年3月期	—	45.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	△8.3	4,500	11.4	4,500	11.7	3,200	27.9	125.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想につきましては、修正しています。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	27,464,000 株	24年3月期	27,464,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,025,726 株	24年3月期	2,025,666 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	25,438,317 株	24年3月期2Q	25,438,440 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

- 当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州債務危機の長期化による景気後退が新興国を含めて広範囲に広がり、先行きは不透明かつ予断を許さない状況にあります。特に、当社グループの主力市場である中国においては、景気の失速感が色濃くなってきました。一方日本経済は、復興需要による国内消費の回復や失業率の低下など、緩やかな景気持ち直しの動きが見られましたが、世界景気の減速が強まり、期後半には、持ち直しの動きが一服しました。
- 当社グループの関連市場である電子部品業界では、スマートフォンやタブレットPCへの需要は引き続き堅調に推移しています。一方、パソコンや薄型テレビは需要の停滞が続き、厳しい状況が続いております。車載向け部材の販売は好調を維持しましたが、9月に発生した中国での反日運動の影響により日本の自動車メーカーは減産を余儀なくされており、今後、電子部品業界へ波及する恐れがあります。
- このような状況の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は**18,594**百万円（前年同期比**11.9%**減）となりました。
- PWB（プリント配線板）用部材については、販売数量および販売単価が前年同期とほぼ同水準となりました。この結果、PWB用部材の売上高は**14,006**百万円（前年同期比**0.6%**減）となりました。
- PDP（プラズマディスプレイ・パネル）用部材を主体とするFPD（フラットパネル・ディスプレイ）用部材の販売は低調に推移しました。販売数量は前年同期を大きく下回りました。また、販売単価に連動する、前年同期は高騰していた銀の相場価格が下落した影響を受け、販売単価も下落しました。この結果、FPD用部材の売上高は**4,189**百万円（前年同期比**37.1%**減）となりました。
- 利益面につきましては、原材料である銀の相場価格が下落した影響を受け、FPD用部材の売上高が下落する一方で売上原価も減少したこと等により、売上総利益率は改善いたしました。このほか、営業や新製品開発に従事する人員を強化したことや、為替リスクのヘッジ体制を強化したこと等により、営業利益は**2,353**百万円（前年同期比**2.6%**減）、経常利益は**2,463**百万円（前年同期比**8.3%**増）、四半期純利益は**1,746**百万円（前年同期比**10.6%**増）となりました。

（製商品品目区分による販売実績）

第2四半期連結累計期間における製商品品目別の販売実績は次のとおりです。

製商品品目の名称	前第2四半期 (百万円)	当第2四半期 (百万円)	前期比	
			増減額 (百万円)	増減率 (%)
リジッド基板用部材	10,730	10,248	481	4.5
PKG基板用および フレキシブル基板用部材	2,862	3,220	357	12.5
ビルドアップ基板用部材	499	536	37	7.4
FPD用部材	6,659	4,189	2,469	37.1
その他	363	398	34	9.5
合計	21,115	18,594	2,521	11.9

セグメントの業績は以下のとおりです(売上高にはセグメント間の内部取引が含まれています)。

日本

- 日本国内に所在する連結会社は生産販売子会社である太陽インキ製造㈱です。
- 第2四半期は、国内向けがスマートフォン市場の拡大や国内自動車生産の回復で好調を推移する中、輸出向けも高機能品を中心に販売が増加しました。
- この結果、売上高は**7,265**百万円（前年同期比**15.8%**増）、セグメント利益は**885**百万円（前年同期比**40.4%**増）となりました。

中国（含む香港）

- ・中国に所在する連結会社は生産販売子会社である太陽油墨（蘇州）有限公司、主に華南市場向け営業活動を行う販売子会社であるTAIYO INK INTERNATIONAL (HK) LIMITEDおよび太陽油墨貿易（深圳）有限公司です。
- ・中国経済が国内消費減速や欧州向け輸出減少により成長に陰りが見えたものの、低価格品が伸長し、販売数量は前年同期を上回る結果となりました。
- ・この結果、売上高は5,611百万円（前年同期比4.1%減）、セグメント利益は844百万円（前年同期比23.4%減）となりました。

台湾

- ・台湾に所在する連結会社は生産販売子会社である台湾太陽油墨股份有限公司です。
- ・販売数量は台湾国内経済の低迷や中国向け輸出が減少する影響を受けやや減少したものの、高機能品の販売は引き続きスマートフォンやタブレットPC市場が拡大する中で好調を維持しました。
- ・この結果、売上高は1,974百万円（前年同期比1.7%増）、セグメント利益は246百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

韓国

- ・韓国に所在する連結会社は生産販売子会社である韓国タイヨウインキ株式会社です。
- ・FPD用部材の販売数量が大きく減少し、さらに、販売単価に連動する銀の相場価格が下落した影響を受けたことにより、金額も前年同期を大きく下回り推移しました。
- ・この結果、売上高は6,236百万円（前年同期比30.5%減）、セグメント利益は351百万円（前年同期比43.8%増）となりました。

その他

- ・その他に所在する連結会社はTAIYO AMERICA, INC.およびTAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE) PTE LTDです。
- ・TAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE)につきましては、タイでの洪水被害から回復基調にある中で、車載関連部材の販売が好調に推移しました。
- ・TAIYO AMERICAにつきましては、ほぼ前年同期並みの水準で推移しました。
- ・この結果、売上高は1,390百万円（前年同期比4.8%増）、セグメント利益は155百万円（前年同期比15.8%増）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

- ・当第2四半期会計期間末における資産、負債および純資産の状況は次のとおりです。

	前会計年度末 (百万円)	当第2四半期 会計期間末 (百万円)	増減額 (百万円)	大口要因 (前会計年度末との比較)
流動資産	26,380	27,136	755	現金及び預金約13億円の増加、たな卸資産約4億円の減少
固定資産	14,322	13,714	607	減価償却費により約4億円の減少、保険積立金約1億円の減少
資産合計	40,703	40,851	147	
負債合計	7,227	7,556	328	支払手形及び買掛金約4億円の増加
純資産合計	33,476	33,295	181	第2四半期当期純利益約17億円、配当金支払約11億円、為替換算調整勘定約7億円の減少
負債純資産合計	40,703	40,851	147	

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、PDP（プラズマディスプレイ・パネル）用部材が大部分を占めるFPD（フラットパネル・ディスプレイ）用部材の販売において、PDPテレビ市場縮小による売上不振の影響により通期の売上高が平成24年5月8日に公表した数値を下回る見通しであることから、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成24年11月9日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響は軽微です。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,964	14,336
受取手形及び売掛金	8,452	8,549
有価証券	0	0
商品及び製品	2,154	1,921
仕掛品	199	179
原材料及び貯蔵品	1,894	1,688
その他	814	548
貸倒引当金	98	87
流動資産合計	26,380	27,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,859	6,586
土地	4,083	4,053
その他（純額）	1,603	1,531
有形固定資産合計	12,546	12,171
無形固定資産	358	316
投資その他の資産	1,417	1,227
固定資産合計	14,322	13,714
資産合計	40,703	40,851
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,851	5,337
未払法人税等	190	368
賞与引当金	258	268
役員賞与引当金	10	41
その他	1,082	948
流動負債合計	6,393	6,964
固定負債		
退職給付引当金	204	204
役員退職慰労引当金	103	10
資産除去債務	53	53
その他	472	324
固定負債合計	833	591
負債合計	7,227	7,556

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,134	6,134
資本剰余金	7,102	7,102
利益剰余金	29,301	29,903
自己株式	5,372	5,372
株主資本合計	37,166	37,767
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77	37
為替換算調整勘定	4,245	4,982
その他の包括利益累計額合計	4,168	4,944
少数株主持分	478	472
純資産合計	33,476	33,295
負債純資産合計	40,703	40,851

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	21,115	18,594
売上原価	15,743	12,994
売上総利益	5,372	5,599
販売費及び一般管理費	2,955	3,245
営業利益	2,416	2,353
営業外収益		
受取利息	22	41
受取配当金	15	55
その他	66	62
営業外収益合計	103	159
営業外費用		
支払利息	2	0
為替差損	238	30
その他	5	18
営業外費用合計	246	49
経常利益	2,274	2,463
特別利益		
固定資産売却益	0	18
特別利益合計	0	18
特別損失		
固定資産除売却損	34	6
投資有価証券評価損	5	7
特別損失合計	40	14
税金等調整前四半期純利益	2,233	2,467
法人税、住民税及び事業税	743	786
法人税等調整額	101	100
法人税等合計	642	685
少数株主損益調整前四半期純利益	1,591	1,781
少数株主利益	12	35
四半期純利益	1,578	1,746

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,591	1,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37	40
為替換算調整勘定	1,422	753
その他の包括利益合計	1,460	793
四半期包括利益	131	988
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	202	969
少数株主に係る四半期包括利益	70	18

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,233	2,467
減価償却費	515	476
投資有価証券評価損益（は益）	5	7
退職給付引当金の増減額（は減少）	5	4
賞与引当金の増減額（は減少）	23	12
役員賞与引当金の増減額（は減少）	24	30
受取利息及び受取配当金	37	96
支払利息	2	0
有形固定資産除売却損益（は益）	34	11
売上債権の増減額（は増加）	587	448
たな卸資産の増減額（は増加）	1,115	317
仕入債務の増減額（は減少）	972	663
未払消費税等の増減額（は減少）	50	85
その他	630	172
小計	1,385	3,336
利息及び配当金の受取額	38	95
利息の支払額	2	0
法人税等の支払額	1,005	470
営業活動によるキャッシュ・フロー	415	2,961
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	1,245	903
定期預金の払戻による収入	1,215	1,296
有価証券の売却による収入	0	0
有形固定資産の取得による支出	260	318
無形固定資産の取得による支出	76	10
貸付けによる支出	4	6
貸付金の回収による収入	10	7
その他	6	202
投資活動によるキャッシュ・フロー	367	267
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,200	—
短期借入金の返済による支出	1,200	—
自己株式の取得による支出	0	0
配当金の支払額	1,780	1,144
少数株主への配当金の支払額	53	24
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,833	1,169
現金及び現金同等物に係る換算差額	351	228
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	2,137	1,831
現金及び現金同等物の期首残高	13,152	11,563
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,015	13,395

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注2)	合計
	日 本	中 国 (注1)	台 湾	韓 国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,424	5,817	1,471	8,092	19,805	1,310	21,115
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,850	36	469	884	3,240	17	3,257
計	6,274	5,853	1,941	8,976	23,046	1,327	24,373
セグメント利益	630	1,102	248	244	2,225	134	2,360

(注) 1. 「中国」の区分は、中国および香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国およびその他アジアの現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,225
「その他」の区分の利益	134
セグメント間取引消去	103
のれんの償却額	5
事業セグメントに配分していない損益（注）	42
その他の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	2,416

(注) 主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係る損益です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注2)	合計
	日 本	中 国 (注1)	台 湾	韓 国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,546	5,548	1,438	5,696	17,229	1,364	18,594
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,718	62	536	539	3,857	26	3,884
計	7,265	5,611	1,974	6,236	21,087	1,390	22,478
セグメント利益	885	844	246	351	2,327	155	2,483

(注) 1. 「中国」の区分は、中国および香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国およびその他アジアの現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,327
「その他」の区分の利益	155
セグメント間取引消去	53
のれんの償却額	9
事業セグメントに配分していない損益（注）	173
四半期連結損益計算書の営業利益	2,353

(注) 主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係る損益です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。